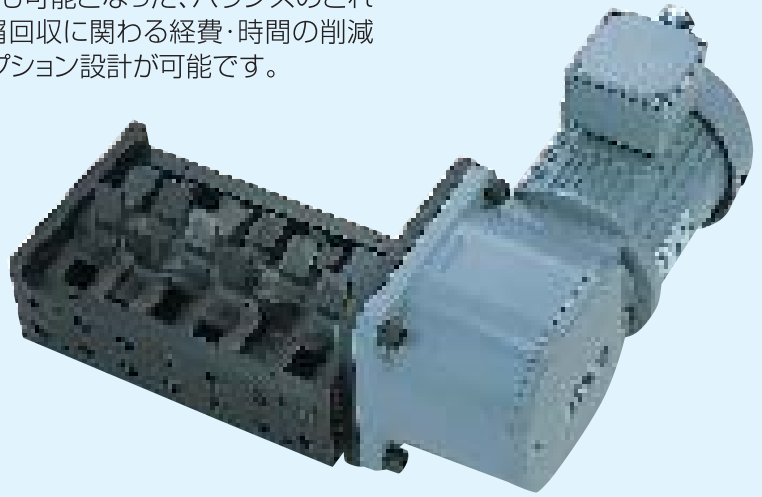
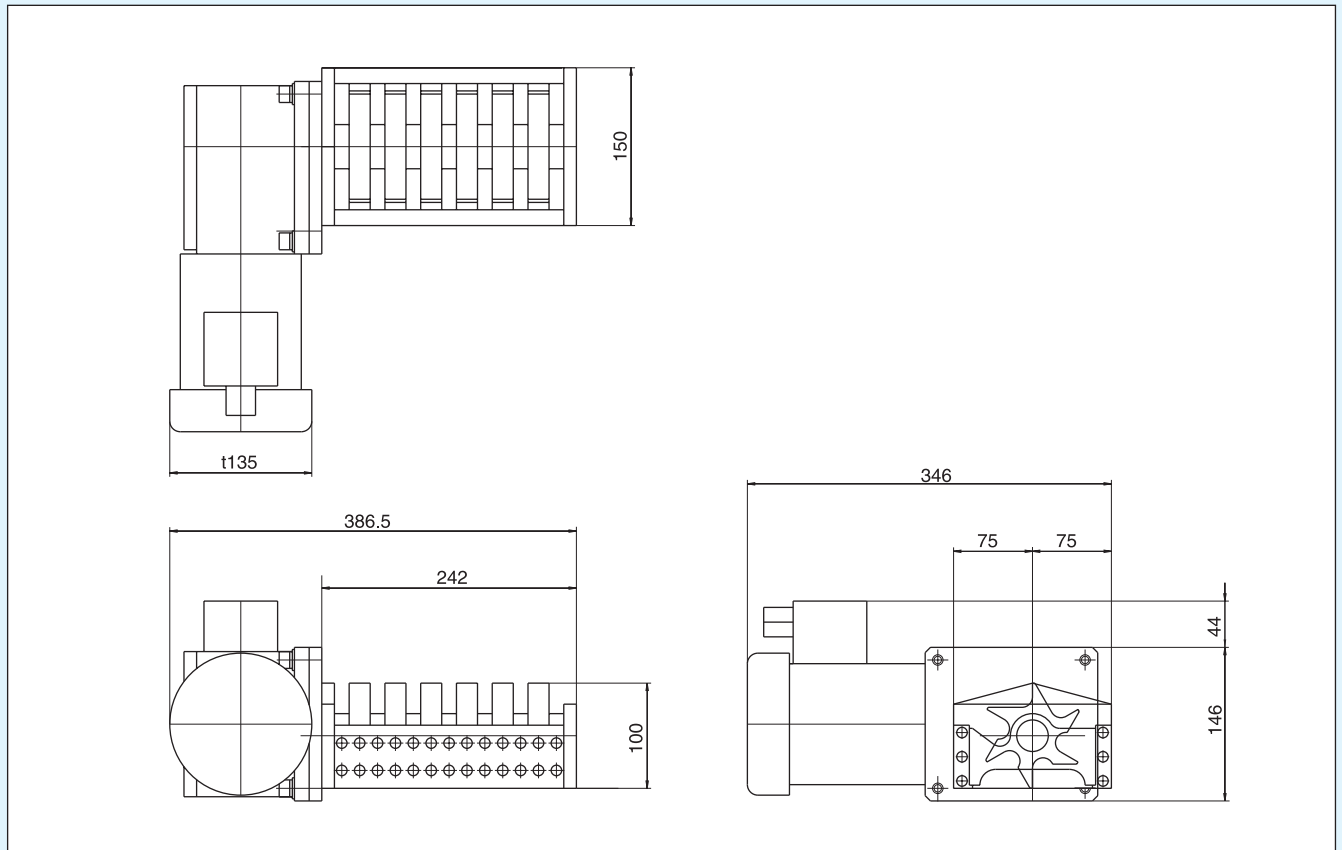


## 大きく、長い切削屑を瞬時に破碎。コンパクト・ローコスト設計。

1軸せん断カッター方式（交互に配置した固定刃と回転刃の合わせ面でせん断するスズキ独自の技術）を開発。この方式の採用でコンパクトなボディに確実な破碎能力が備わり、同時に製品コストダウンも可能となった、バランスのとれた省エネオリジナルクラッシャーです。切削屑回収に関わる経費・時間の削減と省スペースを実現。設備の状況に応じたオプション設計が可能です。



### ■寸法図



### ■主要諸元

クラッシャー形状	モーター付きカッターユニット
破碎対象切削屑	切削屑全般（鉄系・アルミ系・銅系）
切削屑破碎方式	1軸せん断カッター方式
切削屑破碎処理量	50kg/h（MAX）対象となる切削屑の材質・形状により異なります。
破碎能力（破碎後長さ）	切削屑の種類・形状によって異なります。（最大25mm）
破碎可能切削屑厚	0.5mm（最大参考値）※切削屑投入密度・材質・形状により異なります。
破碎可能切削屑長さ	長い切屑の集合体が、300φ程度の球状まで（参考）（カッター部に取り込める形状であれば破碎可能）
破碎後容量比	1/5（参考）
駆動モーター	三相200V 200W 減速比1/160
重量	30kg（6枚カッターユニット、モーター10kg込み）